

矢掛町木造住宅耐震改修事業補助金交付申請書

年 月 日

矢掛町長 殿

申請人 住所
氏名 ㊟

矢掛町木造住宅耐震改修事業費補助金交付要綱第6条の規定により、矢掛町木造住宅耐震改修事業費補助金を受けたいので、次のとおり申請します。

なお、当該補助事業に係る耐震改修の結果については、同条綱第13条に規定する公表に同意し、公表に関する異議又は不服の申し立ては一切しないことを確約します。

また、暴力団員でないことを確認するため、本申請に関する個人情報を岡山県警察本部に照会することについて同意します。

補助年度	年度	
補助事業の目的及び内容	耐震改修工事により耐震性を確保することを目的とし、補強計画に基づいて、柱や壁などを補強する。	
補助事業の効果	耐震改修工事により耐震性が確保できる。	
既存住宅の概要	所有者	住所 氏名 Tel () -
	所在地	
	規模等	
	建築年月日	
補助事業の経費所要額		
補助金の申請額		
補助事業の着手年月日 及び完了年月日 (予定)	着手 年 月 日 完了 年 月 日	
添付書類	1 事業計画書 (別紙1)	確認欄
	2 耐震診断結果報告書又は耐震性能評価書の写し	1 <input type="checkbox"/>
	3 既存住宅の工事着手の時期を証する書類の写し	2 <input type="checkbox"/>
	4 既存住宅の所有権を証する書類の写し	3 <input type="checkbox"/>
	5 耐震化工事の実施に係る利害関係者の同意書	4 <input type="checkbox"/>
	6 所得証明書又は課税証明書 (所得者全員分)	5 <input type="checkbox"/>
	7 既存住宅の付近見取図, 外観写真 (2面以上)	6 <input type="checkbox"/>
	8 耐震化工事の見積書, 設計図, 行程表等	7 <input type="checkbox"/>
	9 工事監理者が, 岡山県木造住宅耐震診断員であることがわかる書類	8 <input type="checkbox"/> 9 <input type="checkbox"/>
備考 (記入不要)		

事業計画書

申請者の氏名	
既存住宅の所在地	
既存住宅の床面積	延床面積 : m^2 うち店舗等の面積 : m^2 (割合 : %)
耐震化工事の区分	<input type="checkbox"/> 耐震改修工事 <input type="checkbox"/> 建替工事
耐震補強の方法	工法 :
耐震性能の評価方法	<input type="checkbox"/> 耐震診断 <input type="checkbox"/> 既存住宅性能評価
既存住宅の耐震性能	上部構造評点 :
目標の耐震性能	上部構造評点 :
耐震基準	<input type="checkbox"/> 上部構造評点が1.0以上 <input type="checkbox"/> 耐震等級が1以上
総事業費 (注1)	円
補助対象経費 (注2) (耐震改修工事費×0.5)	円
補助対象限度額	800,000 円
補助金の申請額 (注3)	円

注1 総事業費は、耐震改修工事を含む工事全体の契約予定額（見積額）とすること。

注2 補助対象経費は、総事業費のうち、耐震化に係る経費（建替工事にあつては耐震改修工事相当分の費用）に0.5を乗じた額（千円未満切り捨て）と下記の補助対象経費限度額とを比べて小さい方の額とする。

補助対象経費限度額 $33,500 \text{円}/\text{m}^2 \times \text{延べ面積以内}$ （千円未満切り捨て）

注3 補助金の申請額は、補助対象経費と補助対象限度額を比較し、いずれか低い方の額とする。

注4 変更の場合は、記載事項を変更する欄の上段に前回の内容を括弧書きで記入し、下段に変更の内容を記入すること。